

<富山> 微量PCB含有の可能性のある廃棄物の処理誤りについて

2024年5月9日
北陸電力送配電株式会社

当社の長棟川第一変電所において、微量PCB含有の可能性のある絶縁油が付着したウエスを一般廃棄物として処理していたことが判明しました。

当社は、微量PCB含有の可能性があり、分析を実施していない変電設備^{※1}（以下、未分析変電設備）から発生する廃棄物については、社内ルール上、PCB含有廃棄物とみなし、特別管理産業廃棄物として処理^{※2}することとしています。

未分析変電設備のPCB含有分析が完了するまでは、未分析変電設備であることが分かるように現物管理していますが、本事案は、作業前の現地確認が充分でなく、点検時に発生したウエスを一般廃棄物として処理したことが原因で発生したものです。

また、今回廃棄したウエスに微量PCBが含有していたとしても、ウエスに付着した絶縁油量が少量であったこと、保管や運搬する際に漏洩しないようビニール袋に封入のうえ処理していたこと、高温で焼却処理されていること等から、環境への影響はないものと考えております。

なお、本事案については、関係自治体と再発防止対策について協議の上、本日までに報告を完了しております。

関係する皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今後、PCB廃棄物の適切な処理に関して、社内ルールの明確化および意識向上を図り、再発防止に努めてまいります。

以上

※1 送電線の電圧測定などの目的で使用する電力用変成器を指す

※2 変電設備に使用する絶縁油から、国の定める基準（0.5mg/kg）を越えるPCBが確認された場合、その絶縁油及び絶縁油が付着する廃棄物は、法令に基づき「特別管理産業廃棄物」として適切に管理し、指定された事業者での無害化処理が必要

別紙：微量PCB含有の可能性のある廃棄物の処理誤りに関する調査結果

微量PCB含有の可能性がある廃棄物の処理誤りに関する調査結果

1. 発生事業所

北陸電力送配電（株）長棟川第一変電所（住所：富山県富山市太田薄波字入の山割6番2）

2. 判明時期

2023年12月8日（金）

3. 廃棄物

微量PCB混入の可能性がある絶縁油が付着した廃棄物

設備	実施年月	作業	廃棄物の種類	想定廃棄量
長棟川第一変電所 変電設備	2023年11月	定期点検	ウエス	0.1kg

4. 原因

- ・点検委託先へのPCB取扱い教育が充分でなかったため、作業従事者が未分析変電設備であることを認識できなかった。
- ・当社から点検委託先に対して、作業着手前にPCB分析状況を説明するルールが明確でなく説明がなされていなかった。

5. 再発防止対策

(1) 定期的な教育の実施

- ・点検委託先に対しPCBに関する定期的な教育を実施する。

(2) 社内ルールの明確化

次の点を社内ルールに明記する。

- ・当社から点検委託先に対して作業着手前にPCB分析状況を説明すること
- ・作業時に当社と点検委託先で相互にPCB分析状況の確認をすること
- ・点検委託先が作業中に予期せぬ油の滲みを発見した場合、すぐに報告させること

6. 環境への影響について

以下の観点から、環境への影響は無いものと考えております。

- ・作業を実施した長棟川第一変電所において、土壌への絶縁油流出はなかった。
- ・当該廃棄物へ付着していた微量PCB混入の可能性がある絶縁油量が少量であり、高温で焼却処理されている。

7. その他（類似の事案）

PCB未分析油のふき取りをしたウエスの処理状況について調査した結果、本件以外に類似事案は確認されなかった。

以上